

**CASBEE-建築(新築)2014年版**  
 (仮称)東向日駅前計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>2.7</b>
<b>Q1 室内環境</b>								<b>3.0</b>
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00			3.0
1.1 騒音		3.0	0.48	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.48	3.0	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	0.98	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能		3.0	0.02	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.03		-			
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00			3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.60	3.0	0.63			
2 外皮性能		3.0	0.35	3.0	0.38			
3 ソーン別制御性		3.0	0.05		-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		3.0	0.25	3.3	1.00			3.2
3.1 昼光利用		3.0	0.32	4.0	0.30			
1 昼光率		3.0	0.54	5.0	0.50			
2 方位別開口			-	3.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.46	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		3.0	0.27	3.0	0.30			
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.13	3.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.28	3.0	0.25			
4 空気質環境		3.5	0.25	3.0	1.00			3.1
4.1 発生源対策		4.0	0.58	3.0	0.63			
1 化学汚染物質		4.0	1.00	3.0	1.00			
			-		-			
4.2 換気		3.0	0.38	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.49	3.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	0.01	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.49	3.0	0.33			
4.3 運用管理		3.0	0.03		-			
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50		-			
2 喫煙の制御		3.0	0.50		-			
<b>Q2 サービス性能</b>								<b>2.7</b>
1 機能性		2.4	0.40	2.6	1.00			2.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60			
1 広さ・収納性		3.0	0.02		-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.02	3.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	0.97		-			
1.2 心理性・快適性		1.2	0.30	2.0	0.40			
1 広さ感・景観		4.0	0.05	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		3.0	0.05		-			
3 内装計画		1.0	0.90	1.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-			
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30		-			2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50		-			
1 耐震性		3.0	0.80		-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		2.7	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		4.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20		-			

2.4 信頼性			3.0	0.20	1	-	-	-				
1	空調・換気設備		3.0	0.20								
2	給排水・衛生設備		2.0	0.20								
3	電気設備		3.0	0.20								
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20								
5	通信・情報設備	光ケーブル、CATVの採用。精密機器の地下設置なし	4.0	0.20								
3 対応性・更新性			3.0	0.30	2	-	-	-				
3.1 空間のゆとり			4.6	0.05								
1	階高のゆとり	事務所=4.0m、物販店舗=4.7m	5.0	0.60								
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:物販店舗=0.19、事務所=0.22	4.0	0.40								
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.05								
3.3 設備の更新性			3.0	0.91								
1	空調配管の更新性		3.0	0.20								
2	給排水管の更新性		3.0	0.20								
3	電気配線の更新性		3.0	0.10								
4	通信配線の更新性		3.0	0.10								
5	設備機器の更新性		3.0	0.20								
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20								
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30					3	-	-	-
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30								
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40								
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30								
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50								
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	4	-	-	-				
LR1 エネルギー			-	0.40								
1 建物外皮の熱負荷抑制		断熱等性能等級4	4.3	0.20								
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10								
3 設備システムの高効率化		BEIm 非住宅 0.84 住宅(専有部) 0.96	4.3	0.50								
集合住宅以外の評価(3a.3b)		BEIm=0.84	4.0	0.15								
集合住宅の評価(3c)		BEI=0.97	4.4	0.85								
4 効率的運用			3.0	0.20								
集合住宅以外の評価			3.0	0.15								
4.1	モニタリング		3.0	0.50								
4.2	運用管理体制		3.0	0.50								
集合住宅の評価			3.0	0.85								
4.1	モニタリング		3.0	0.50								
4.2	運用管理体制		3.0	0.50								
LR2 資源・マテリアル			-	0.30								
1 水資源保護			3.0	0.20								
1.1 節水			3.0	0.40								
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60								
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70								
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30								
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60								
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10								
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20								
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20								
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		磁器質タイル(外壁)、インターロッキング(路盤)	4.0	0.20								
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10								
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		LGS+PB、OAフロア	5.0	0.20								
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20								
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30								
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70								
1	消火剤		-	-								
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50								
3	冷媒		3.0	0.50								
LR3 敷地外環境			-	0.30								
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率=85%	3.6	0.33								
2 地域環境への配慮			2.9	0.33								
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25								
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50								
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25								
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25								
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25								
3	交通負荷抑制		3.0	0.25								
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25								
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33								
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40								
1	騒音		3.0	1.00								
2	振動		-	-								
3	悪臭		-	-								
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40								
1	風害の抑制		3.0	0.70								
2	砂塵の抑制		-	-								
3	日照障害の抑制		3.0	0.30								
3.3 光害の抑制			3.0	0.20								
1	屋外照明及び屋内照明のうち光へ対策		3.0	0.70								
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30								